

高速 TLC モデム

NEW

**G2000
モデル**

同軸



LAN

820 Mbps

※最大伝送速度

高速TLCモデム(同軸LANモデム)

親機

TLC-G2000M

メーカー希望小売価格:オープン

子機

TLC-G2000T

メーカー希望小売価格:オープン



「VCCI-B」

**最大伝送速度820Mbps**

2~200MHzの周波数帯域を用いることで、
最大伝送速度820Mbpsを実現しました。

※ケーブルテレビやFMを受信している共聴設備では、ご利用いただけません。

簡易通信制御を追加

子機の最大伝送速度を制限できます。

※全ての子機が同じ最大伝送速度となります。

親機

4K8K
PASS

(背面)

子機

4K8K
PASS

(背面)

型名	TLC-G2000M [親機]	TLC-G2000T [子機]
通信方式	G.hn	
使用周波数 (MHz)	2~200	
変調方式	OFDM方式	
最大伝送速度 (Mbps)	820 ※1	
最大登録台数 (台)	16 ※2 ※3	
接続端子	75Ω形座×2 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ×2 MDI/MDI-X自動検知	75Ω形座×2 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ×2 MDI/MDI-X自動検知
TV信号通過損失(dB)	470~3224Hz	3.0以下
V S W R	2~3MHz 3~200MHz 470~3224MHz	3.0以下 2.5以下 2.5以下
電源電圧	AC100V:50/60Hz(ACアダプタ)	
消費電力 (W)	4.0	
使用温度範囲 (℃)	0~+40	
寸法 (mm) H×W×D	29×143×110	
質量 (g)	本体:310 ACアダプタ:80	
備考	子機間通信禁止	子機間通信禁止
付属品	ACアダプタ(1個)、ゴム足(4個)、取付金具(2個)、本体取付ネジ(4本)、木ネジ(4本)	ACアダプタ(1個)、ゴム足(4個)

※1 1対1によるPC-PC間の伝送速度 ※2 マスタ（親機）1台に対してのターミナル（子機）登録台数 ※3 登録台数が増えると通信速度が低下する場合があります。

関連機器



高速TLCモジュール用ハイパスフィルタ

SHP-K470FL

メーカー希望小売価格 オープン

TLCで使用する周波数(2~200MHz)をカットするために用いる機器です。電流通過仕様のため、分離ブースタの増幅部と電源部の間に接続することも可能です。



高速TLCモジュール用混合(分波)器

MX-KTLC2

メーカー希望小売価格 オープン



TLCモジュール(同軸LANシステム)で使用されているTLC信号(2~200MHz)とTV信号(470~3224MHz)を混合(分波)できます。

ご注意

- CATV(ケーブルテレビ)のサービスに加入している環境ではTLCモジュールの信号がCATVの上りと一部の下り帯域と重複しておらず、他のCATV加入者・機器に影響を与えてしまったため、TLCモジュールをお使いいただけます。
- TLC Gシリーズとの互換性がないため、混在での使用は出来ません。TLC Gシリーズを使用してください。
- 受信システムによっては、TLCモジュールの信号がアンテナから放射されることを防止するためのハイパスフィルタ(SHP-K470FL(別売))を適切な個所に設置する必要があります。
- 本機器の分波機能を使用せずにテレビなどの受信機にTLC信号(2~200MHz)が入力された場合、稀にテレビなどの受信機に影響を与える場合があります。その場合には、本機器の分波機能を使用するか、ハイパスフィルタ(SHP-K470FL(別売))を使用して、TLC信号(2~200MHz)がテレビなどの受信機に入力されないようにする必要があります。
- TLCモジュールの通信速度はTLCモジュールの減衰量(2~200MHz)が40dB程度から徐々に低下してきます。
- 電子レンジなど強い電磁波がでている電化製品の近くではTLCモジュールに悪影響を与える可能性がありますので、使用をしないでください。
- TLCモジュールのIPアドレスはマスター(親機)[192.168.249.248]、ターミナル機(子機)[192.168.249.249]です。このIPアドレス

- と同じネットワーク機器をTLCモジュールにLANケーブルで接続しますと、通信が出来ない状態になります。その場合(IPアドレスが競合してしまった場合)にはネットワーク機器のIPアドレスを変更するようお願い致します。
- マスター(親機)1台に接続できるターミナル(子機)は16台までになります。17台目は接続が出来ません。また、同じ系統にマスター(親機)2台の接続もできません。複数台のマスター(親機)を使用する場合は、マスター(親機)同士のTLC信号が干渉しないよう接続してください。
- インターネットをご利用には、ルータまたはモデム等の接続機器やプロバイダとの契約が必要となります。(既存の契約やお使いの機器はそのままご利用いただけます)
- F形接栓を必要以上の力(1.0N·mを超える力)で締め付けると、端子が破損する恐れがあります。スパナなどの工具を使って接栓を接続する際は十分注意してください。締付トルク…約1.0N·m(10kgf·cm)以内
- 本機器は全ての環境、組み合わせでの動作を保障するものではありません。事前に周辺環境の確認や、周辺機器との接続、組み合わせによる動作確認を行った上でご利用ください。
- 商品を安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず本体に付属されております取扱説明書をよくお読みください。

※取扱説明書は弊社ホームページでもご確認いただけます。<https://sun-ele.co.jp/products>

新4K8K衛星放送(BS・110度CS)で使用する、3224MHzまでに対応した伝送周波数帯域をパス(通過)する製品に表示するマークです。



HSマーク (ハイシールドマーク)は、一般社団法人 電子情報技術産業協会で審査・登録され、衛星テレビジョン放送の中間周波数帯域において、一定以上の遮へい性能を有する機器に付与されるシンボルマークです。

※新4K8K衛星放送とは、BS・110度CS放送で行われている4K・8K放送です。新4K8K衛星放送を受信するためには、同放送に対応した受信機が必要です。また、受信システムにおいては、本器以外のシステム機器も新4K8K衛星放送に対応する必要があります。



RoHS指令2011/65/EU及び(EU)2015/863で定めた使用制限10物質(Cd,Pb,Hg,Cr6+,PBBs,PBDEs,DEHP,BBP,DBP,DBP,DBP)対応が確認できた商品に表示する当社独自のマークです。



この装置は、クラスB機器です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。VCCI-B

- 商品の意匠・仕様につきましては、改善の為予告なく変更する事がありますので、ご了承ください。
- 印刷の色と実際の商品の色とは若干異なる場合があります。

情報通信システムのベストパートナー
サン電子株式会社

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-3-12

情報通信設備導入の設備無料診断キャンペーン実施中!

集合住宅、ホテル、病院等、現場での事前調査を行い、情報通信設備導入の無料診断を行ないます。お申込みは「サン電子」のHPから。

webサイト

<https://sun-ele.co.jp>

企業紹介動画



お客様窓口

**0570-034511**ご利用時間：平日 9時30分～17時(土・日・祝日、弊社休業日を除く)
IP電話などつながらない場合は **03-3374-3061** へおかけください

お問い合わせは当店へ

仙北営業所	仙南営業所	東京営業所	名古屋営業所	福岡営業所	静岡FS(フロンティアサテライト)	営業推進本部	ハウシングルート事業部
仙台電材営業所	小山営業所	千葉営業所	大阪営業所	金沢FS(フロンティアサテライト)	ホーム機器事業部	システム営業事業部	
仙台システム営業所	埼玉営業所	横浜営業所	広島営業所	金沢FS(フロンティアサテライト)	情報通信事業部		